

平成29年3月期第3四半期連結決算 及び 平成29年3月期連結業績予想(IFRS)ハイライト

(単位: 億円)

経営成績	当第3四半期連結累計期間			前年同期	前年同期比	
	上半期	第3四半期	当3Q累計		増減額	増減率(%)
収益	20,321	11,437	31,758	36,741	△ 4,983	△ 13.6
売上総利益	3,260	1,822	5,082	5,652	△ 570	△ 10.1
販売費及び一般管理費	△ 2,583	△ 1,365	△ 3,948	△ 4,280	332	
有価証券損益	184	332	516	312	204	
固定資産評価損益	△ 3	0	△ 3	△ 6	3	
固定資産処分損益	7	44	51	△ 93	144	
雑損益	△ 62	128	66	△ 203	269	
利息収支	△ 113	△ 55	△ 168	△ 146	△ 22	
受取配当金	182	253	435	491	△ 56	
持分法による投資損益	988	398	1,386	886	500	
法人所得税前利益	1,860	1,557	3,417	2,613	804	30.8
法人所得税	△ 570	△ 415	△ 985	△ 1,100	115	
非支配持分帰属四半期利益	△ 70	△ 59	△ 129	△ 169	40	
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	1,220	1,083	2,303	1,344	959	71.3
四半期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	△ 1,293	4,947	3,654	△ 1,371	5,025	-
EBITDA(※1)	2,830	1,596	4,426	4,690	△ 264	△ 5.6

財政状態	平成28年 12月末	平成28年 3月末	増減
総資産	116,580	109,105	7,475
親会社の所有者に 帰属する持分	36,429	33,797	2,632
有利子負債 (現預金等控除後)	33,137	32,150	987
ネットDER(倍)	0.91	0.95	△ 0.04

【総資産】  
定期預金増加によるその他の金融資産の増加、期末休日要因や季節要因に伴う営業債権及びその他の債権の増加により流動資産が増加。また、新規投資や為替変動により持分法適用会社に対する投資が、FVTOCI金融資産の公正価値増加によりその他の投資が増加。  
【親会社の所有者に帰属する持分】  
利益剰余金増加、FVTOCIの金融資産増加の他、米ドル高及び伯レアル高を主因に外貨換算調整勘定が増加。

(注)  
※1 売上総利益 + 販売費及び一般管理費 + 受取配当金 + 持分法による投資損益 + 減価償却費及び無形資産等償却費  
※2 当第3四半期連結累計期間より、生活産業セグメントの食糧及び食品事業の一部を化学品セグメントに、また、米州セグメントの一部を生活産業セグメントに移管しております。この変更に伴い、前年同期のオペレーティング・セグメント情報を修正再表示しております。  
※3 営業活動によるキャッシュ・フロー - 営業活動に係る資産・負債の増減によるキャッシュ・フロー

主な増減要因
【収益】 エネルギー:石油・ガス生産事業 価格下落・数量減 化学品:取扱数量減少、価格下落 米州:メチオニン価格下落、数量減
【売上総利益】 エネルギー:原油・ガス価格下落、為替 米州:Novus メチオニン価格下落、為替 金属資源:MCH 石炭価格上昇、豪州鉄鉱石事業 鉄鉱石価格上昇
【販売費及び一般管理費】 為替変動の影響等
【有価証券損益】 持分法適用会社Simsの区分変更に伴う利益 IHH株式一部売却 (前年同期 株式公正価値評価益、りらいあ減損戻し)
【固定資産評価損益】 小口の集積 (前年同期 MEPUK廃坑費見積変更、Multigrain減損、TIACT減損戻入)
【固定資産処分損益】 小口の集積 (前年同期 MEPME固定資産除却損、本店ビル解体費用)
【雑損益】 探鉱費用 (前年同期 探鉱費用、Multigrain暖簾減損)
【利息収支】 前年同期と同水準
【受取配当金】 LNGプロジェクトからの受取配当金減少
【持分法による投資損益】 増加: -Valepar 外貨建負債評価益 (前年同期 IPP事業 一過性損失等) (前年同期 MLCC(セラミクス)銅鉱山開発事業 固定資産減損) 減少: -JAL-MIMI 原油価格下落 (前年同期 墨LNG受入ターミナル リース会計処理変更)

キャッシュ・フロー	当3Q累計	前年同期
営業活動	2,210	4,019
投資活動	△ 2,442	△ 2,758
(フリーキャッシュ・フロー)	△ 232	1,261
財務活動	981	△ 1,030
基礎営業 キャッシュ・フロー(※3)	3,489	4,215

オペレーティング・セグメント情報(※2)	<EBITDA>			<四半期利益(親会社の所有者に帰属)>			
	当3Q累計	前年同期	増減	当3Q累計	前年同期	増減	主な増減要因
鉄鋼製品	67	89	△ 22	27	39	△ 12	・Gestamp減益
金属資源	1,132	610	522	979	109	870	・持分法適用会社Simsの区分変更に伴う利益 ・MCH 石炭価格上昇
機械・インフラ	664	517	147	503	310	193	・IPP事業増益 前年同期 一過性損失 ・伯ガス配給事業持分増加
化学品	275	243	32	99	86	13	・米国メタノール事業 通期収益貢献開始 ・米国電解事業撤退
エネルギー	1,215	2,078	△ 863	250	249	1	・原油・ガス価格下落 ・前年同期 MEPME除却損
生活産業	281	82	199	221	△ 99	320	・前年同期 Multigrain関連損失(暖簾、固定資産減損他) ・IHH株式一部売却
次世代・機能推進	16	50	△ 34	95	212	△ 117	・前年同期 Hutchison China MediTech株式 公正価値評価益
米州	358	582	△ 224	212	250	△ 38	・Novus メチオニン価格下落
欧州・中東・アフリカ	31	41	△ 10	19	27	△ 8	
アジア・大洋州	390	324	66	241	164	77	・MCH 持分業績増
合計	4,429	4,616	△ 187	2,646	1,347	1,299	
その他及び調整・消去	△ 3	74	△ 77	△ 343	△ 3	△ 340	
連結合計	4,426	4,690	△ 264	2,303	1,344	959	

平成29年3月期 年間業績予想	業績予想 (今回公表)	前回予想 (昨年11月公表)	前期 (平成28年3月期)
売上総利益	6,900	6,500	7,266
販売費及び一般管理費	△ 5,300	△ 5,400	△ 5,660
有価証券・固定資産 関係損益等	800	500	△ 396
利息収支	△ 200	△ 300	△ 194
受取配当金	500	500	547
持分法による 投資損益	1,800	1,700	△ 1,320
法人所得税前利益	4,500	3,500	243
法人所得税	△ 1,300	△ 1,200	△ 912
非支配持分帰属 当期利益	△ 200	△ 100	△ 165
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	3,000	2,200	△ 834
EBITDA	5,900	5,400	3,364
基礎営業 キャッシュ・フロー(※3)	4,500	3,600	4,717

一株あたりの 配当金(円)	中間	期末	年間	配当性向
当期	25.00	25.00 (予想)	50.00 (予想)	29.9%
前期実績 (平成28年3月期)	32.00	32.00	64.00	-

<参考> 主要指標推移	当3Q累計	前年同期
為替 (円/米ドル:期中平均)	107.57	121.63
為替 (円/豪ドル:期中平均)	80.30	89.71
金利 (円TIBOR3M平均)	0.06%	0.17%
金利 (米ドルLIBOR3M平均)	0.80%	0.35%
当社連結油価 (米ドル/bbl)	\$42/bbl	\$57/bbl
為替 (円/米ドル:期末レート)	116.49	112.68
日経平均 (期末終値)	19,114.37	16,758.67

(注) 本資料における業績予想や将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手している情報及び本資料発表日現在における将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。  
業績予想の前提となる仮定等については、決算短信16ページの(1)平成29年3月期連結業績予想を、将来に関する記述に係る注意事項については18ページの3.その他の情報【注意事項】をご覧ください。